

# 鉄道に乗ろう！

現在揖斐川町では、近鉄養老線、樽見鉄道樽見線の2本の鉄道が運行されています。しかし、ライフスタイルの変化、マイカーの普及などで鉄道の利用者が減少しています。

町には、かつて名鉄揖斐線、名鉄谷汲線もありましたが、平成13年10月に揖斐、谷汲までの路線が廃線（平成17年4月に名鉄揖斐線全線が廃線）となっています。現在ある公共交通機関をなくさないためにも、積極的に利用しましょう。



近鉄 揖斐駅

ここから大垣駅、桑名方面まで行けます  
また、バスを使えば、谷汲、春日、久瀬、藤橋、坂内方面へも行けます



谷汲口駅に入る樽見鉄道樽見線  
観光客にも利用されています



揖斐駅に入る近鉄養老線  
風鈴で訪れる人を迎えます

## 鉄道を使うとよいところ

### ・環境にやさしい

自動車からは、燃料（ガソリンなど）を燃やすことで二酸化炭素が排出され、地球温暖化の原因となっています。鉄道は、多くの人や物が一度に輸送できるので効率的で、排出ガスの削減ができます。

### ・少子高齢社会への対応

町でも少子高齢化が急速に進んでいます。鉄道などの公共交通機関は交通弱者の方でも安心して外出することができます。また自動車などと比べ事故に遭うことも少なく、安全性が高いです。

### ・時間が正確

自動車での移動は、事故や渋滞などで予定通りにいかないことがあります。鉄道はダイヤどおりに運行され、心に余裕が生まれます。

### ・自らの健康を守ることができる

自動車は現在地から目的地近くまでの移動を可能とし便利ですが、健康には欠かせない「歩く」機会を奪っています。鉄道での移動は、バス停や駅までなど、適度な運動を確保することもできます。

鉄道、バスなどの公共交通機関は、高齢者、児童・生徒、自動車を運転することができない人などの交通弱者の「足」として不可欠な存在です。

公共交通機関の利用者減少は、利便性の悪化（運行本数の減少など）、または廃線にもつながる可能性があります。皆さん、近鉄養老線、樽見鉄道樽見線などの鉄道を積極的に利用しましょう。また併せて、駅へはバスなどの公共交通機関をご活用ください。